

○日本苔類フロラニ新シク 2 屬 7 種ヲ加ヘル (服部新佐)

昨年夏私ハ尾瀬地方、羽前朝日嶽及ビ北アルプスヲ歩イタガ、其ノ際採集シタ苔類中未ダ我國ニ産スル記録ノナイモノ若干ヲ報告スル事トスル。此等ハ主ニ歐洲ノ高山等ニ分布シ、所謂極北要素ト見做サル可キ苔類、或ハ不連続ノ分布ヲ示ス苔類中典型的ナモノニ屬シテ居テ、カ、ル種ガ上記ノ諸高山ニ生育スル事ハ頗ル興味ヲソ、ル事實デアラウ。

1) たちくもごけ (新稱) *Anastrepta orcadensis* (HOOK.) SPR.

信濃國燕嶽～大天井嶽間ニ産スル。俗稱アルプス銀座通リノ一寸灌木ノ茂ツタ中ヘ頭ヲツ、コンデ見ルト比較の大形ノ本種ガ他ノ蘚苔類中ヨリスクスクト抽キ出テ居ルデハナイカ。昨夏歩イタ三地方中最モ面白カッタノガ最モ俗塵ニマミレタルアルプス銀座トハ一寸感ナキニ非ズト言フ所。流石ニ日本中央部ノ高峯トシテノ貫録充分デアル。本種ハ歐洲ニ於テハアルプス其他ノ山岳地域、ノルエー・イングランドノ高山及ビピレネーニ産シ、ヒマラヤ・雲南・ハワイノ高山ニ分布シ、所謂不連続ノ分布ヲ示ス種トシテ有名デアル。北アルプスデハ高度約 2800 m デアツタ。本種ハ勿論我國ヨリハ初メテノ記録デアルガ、尙屬トシテモ本土ヨリ最初ノ記録デアル。即チ同屬中我國ヨリハ只一種 *A. sikkimensis* ガ堀川教授ニ依リ臺灣ヨリ報告サレテ居ルノミデアル。和名ハ高山ニ産シ、莖ガ直立スル點ヨリ名附ケタ。尙本和名ハ屬名ニモ用ヒタイト思フ。

2) もみぢごけ (新稱) *Barbilophozia lycopodioides* (WALLR.) CORDA

上野國尾瀬地方ノ高山至佛山及ビ信濃國北アルプス燕嶽～大天井嶽間 (ca. 2800 m alt.) ニ産スル。本種ハ歐米ノ諸高山及ビシベリヤニ分布スル。和名ハ其ノ葉形ヨリ名附ケタ。但シ本種ノ葉ハ 4 裂デアルガ、如何ナル和名ニシヨウカト頭ヲ傾ケル間ニ自然トもみぢごけナル和名ガ浮ビ上ツタノデ矢張りもみぢごけトシタ次第。尙本屬ハ *Lyphozia* ヨリ分離サレタモノデ、屬トシテモ本報告ガ日本ヨリハ最初ノ記録デアル。依ツテもみぢごけナル種名ハ本屬名ヲモ代表サセル事トスル。

3) ひめもみぢごけ (新稱) *Barbilophozia Hatcheri* (EVANS) LSKE.

信濃國燕嶽及ビアルプス銀座 (ca. 2800 m alt.) ニ産スル。本種モ不連続ノ分布ヲ示ス著名ナ苔類デアツテ、歐洲ノ諸高山、グリーンランド、ラブラドル其他ノ北米北部及ビバタゴニヤ、南極地方ニ知ラレテ居ル。前種ニ似テヨリ小サイ放ひめもみぢごけトシタ。日本ヨリハ勿論、亞細亞地方ヨリモ初メテノ記録デアル。

4) さんごさきじろごけ (新稱) *Gymnomitrium corallioides* NEES

羽前朝日嶽、信濃國燕嶽ニ産スル。蘚類たかねくろごけ (*Andreaea Fauriei*) ト同ジ様ナ環境ヲ好ム様デアル。露岩ニ密着シテ群生スル小形ノ苔デ、白綠色乃至灰白色ヲ呈シ、一見蘚類しろがねまごけ (*Bryum argenteum*) ヲヨリ灰白色ニシテ岩面ニ平たく押しツケタ様デアル。さんごさきじろごけナル和名ハ種名ヨリ採ツタ。歐米及ビシベリアニ分布シ、我國ヨリハコレガ初メテノ記録デアル。

5) ひめさきじろごけ (新稱) *Gymnomitrium concinnatum* (LIGHT.) CORDA

本種ハ前述さんごさきじろごけト非常ニ近イモノデ、肉眼的ニハ殆ド區別出來ナイ。葉縁ノ細胞膜ガ肥厚シテ居ルカ否カニ依ツテ分ケルガ、時ニハ何レニ入レタラヨイカ區別困難ナモノモ出テ來ル様デアル。尾瀬燧燾及ビ信濃國燧燾ニ産スル。歐米及ビヒマラヤ地方ニ産シ、日本ヨリハ本報告ガ最初デアル。

6) たかねあくごけ (新稱) *Gymnomitrium revolutum* (NEES) PHILIBERT

本種ハ典型的ナ高山苔類ト目サレルモノデ從來アルプス、ピレネー、スカンジナビヤ及ビ雲南地方ヨリ知ラレテ居タ。カ、ル種類ガ我が北アルプス常念嶽ニ発見サレタノハ非常ニ興味アル事實デアラウ。前述たちくもまごけモ同様デアルガ、カ、ル不連続分布ヲ示ス種ガヨリ北方ニ位置スル朝日岳ヤ尾瀬地方ニ見出サレズニ、獨リ北アルプスニ生育スル事ヨリ見ルト、我國デ最モ高山ラシキ高山ハ矢張り俗塵ニ汚サレタトハ言ヘ、北アルプスニ止メヲザ、ネバナラヌト思ハレル。本種ハ露岩ニ密生シ、一見たかねくろごけニ似ルモヨリ強大デアル。屢ニたかねくろごけニ誤ラレルトモノ、本ニ記シテアル。本屬ハ白綠色ノモノガ多く、故飯柴氏ニ依ツテさきじろごけナル屬名ガ與ヘラレテ居ル程デアルガ、本種ハ光澤アル帶黒ノ赤褐色ヲ呈シ、何トカさきじろごけハ一寸合ガ悪ク、たかねあくごけトジタ次第デアル。

7) えぞいてふりろごけ (新稱) *Tritomaria quinquedentata* (HUDS.) BUCH

本種ハ歐米及ビシベリヤ地方ニ比較的廣ク分布シ、先ニ堀川教授ニ依リ *Lophozia quinquedentata* (HUDS.) COGNIAUX トシテ樺太ヨリ報告サレタモノデアル (本誌第 11 卷 411 頁參照)。ソレ故本報告ハ本土ヨリ初メト言フ事ニナル。和名ハ未ダツケテナイノデ上述ノ如ク命名シテオイタ。

尙我國高山ノ苔類フロラニ就テハ今後充分ノ資料ヲ集メタ上デ改メテ言及シタイト思フ。

(東京科學博物館植物學部)